

本文で扱っていない常用漢字1
新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

但	且	勅	詔	戴	璽	爵	侯	妃	朕	弍	壺	厘	斤	升	斗
ただし	かつ	チヨク	シヨウ (みことのみ)	タイ	ジ	シヤク	コウ	ヒ	チン	ニ	イチ	リン	キン	シヨウ ます	ト
但	且	勅	詔	戴	璽	爵	侯	妃	朕	弍	壺	厘	斤	升	斗
但	且	勅	詔	戴	璽	爵	侯	妃	朕	弍	壺	厘	斤	升	斗
ノ	丨	一	、	一	一	一	ノ	く	リ	一	一	一	ノ	ノ	、
⑩ 領収書の 但し 書き (但し書き) 本文の説明、例外や条件を付け加える注意書き。断り書き。 () ただし	⑮ 必要 且つ 十分な条件 (ある事柄の上に、別の事柄が加わること。また、その上に。さらに。) () かつ	⑭ 勅使 が派遣される (二つの事柄が並行して行われる機。…しては…する。…したり…したり。) 天皇陛下が派遣する使者。 () ちよくし	⑬ 終戦の 詔勅 天皇陛下がその意思を国民に示すことばの詔書・勅書・勅語の総称。 () しよくちよく	⑫ 新国王の 戴冠式 君主が即位後、そのしるしに王冠を頭にいただくこと。 () たいかん	⑪ 玉璽 天皇陛下の印の尊称。 () ぎよくじ	⑩ 爵位 を授かる 貴族に与えられる称号や身分。 明治の華族においては公・侯・伯・子・男の五階級があった。 () しやくい	⑨ 王侯将相 (おうこうしようしよう) 寧んぞ種あらんや 人は努力次第で立身出世できるといふ意味。 () おうこうしようしよう	⑧ 皇太子 妃殿下 皇族の妃を敬つていう語。 () ひでんか	⑦ 朕 秦の始皇帝の時代から天子が自分を指していうことば。 昔用いられた天皇陛下の自称。 () ちん	⑥ 弍万円 の領収書 () にまんえん	⑤ 壺万円 札 (いちまんえん)	④ 九分九厘 出来ている (ほとんど完全に近いこと。ほとんど間違いない確実なこと。99%) (くぶくりん)	③ 一斤 の食パン () いつきん	② 一升 の米 () いつしよう	① 一斗缶 の油 () いっとかん

本文で扱っていない常用漢字2

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

痘	腺	咽	帥	尉	錮	毀	拐	窃	抄	嗣	嫡	附	赦	款	曹
トウ	セン	イン	スイ	イ	コ	キ	カイ	セツ	シヨウ	シ	チャク	フ	シャ	カン	ソウ
痘	腺	咽	帥	尉	錮	毀	拐	窃	抄	嗣	嫡	附	赦	款	曹
痘	腺	咽	帥	尉	錮	毀	拐	窃	抄	嗣	嫡	附	赦	款	曹
、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
⑬ 水痘 伝染力の強い小児の急性伝染病。高熱が出て、全身に小さな水泡ができる。水泡瘡。 （ すいとう ）	⑮ 汗腺と皮脂腺 （ かんせん ）	⑭ 耳鼻咽喉科 （ いんこう ）	⑬ 財閥の総帥 全軍を率いて指揮する人。総大将。転じて、企業グループなどの大きな組織を率いる人。 （ そうすい ）	⑫ 尉官 軍人の階級で大尉・中尉・少尉の総称。／自衛官の一尉・二尉・三尉の総称。 （ いかん ）	⑪ 禁錮 一室に閉じ込めて外に出さないこと。／自由刑の一種。受刑者を監獄に拘留して刑務業務は強制しないが、自由な行動を拘束する刑。 （ きんこ ）	⑩ 器物を毀損する 物を壊すこと。また、物が壊れること。／名誉や利益、対面などを傷つけること。 （ きそん ）	⑨ 公金を拐帯する 他人から預かった金銭・物品を持ち逃げること。 （ かいたい ）	⑧ 窃盗罪 他人の金銭、品物を盗むこと。また、その盗人。 （ せつとう ）	⑦ 戸籍抄本 〈抄本〉一部を抜き出した書物。／文書の一部の写し。 （ しょうほん ）	⑥ 嗣子 跡取りの子。跡継ぎ。類語として嫡子、継嗣、後嗣、世継ぎなどがある。 （ しし ）	⑤ 嫡子 その家の跡を継ぐ子。 ／正式に結婚している夫婦の間に生まれた子。嫡出子。 （ ちやくし ）	④ 寄附を募る 組織、団体、公共事業、神社や寺などにお金や品物を贈ること。 （ きふ ）	③ 政府が恩赦の実施を決定する （ おんしゃ ）	② 約款に同意する 契約や条約を結ぶときの、ひとつひとつの条項。 ／企業などが不特定多数の人との契約を想定して一方的に予め定めた契約の条項。 （ やっかん ）	① 法曹界で働く 法律関係の仕事をしている人。裁判官、検察官、弁護士など。 （ ほうそう ）

本文で扱っていない常用漢字3
新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

隻	逋	痴	淑	貞	蛮	硝	矯	斥	盲	虜	屯	拷	娠	妊	痢
セキ	テイ	チ	シユク	テイ	バン	シヨウ	キョウ (たーめる)	セキ	モウ	リョ	トン	ゴウ	シン	ニン	リ
隻	逋	痴	淑	貞	蛮	硝	矯	斥	盲	虜	屯	拷	娠	妊	痢
隻	逋	痴	淑	貞	蛮	硝	矯	斥	盲	虜	屯	拷	娠	妊	痢
ノ	一	、	、	、	、	一	、	ノ	、	、	一	一	く	く	、
⑩ 一隻の船 (いっせき)	⑮ 収穫量が逋減する (ていげん) <small>だんだん減ること。だんだん減らすこと。</small>	⑭ 愚痴をこぼす (ぐち) <small>言っても仕方がないことを言っって嘆くこと。</small>	⑬ 紳士淑女 (しゆくじよ) <small>紳士淑女 品位があり、教養の備わった、礼儀正しい男性と女性。</small>	⑫ 貞潔 (ていけつ) <small>貞操がかたく、行いが潔白なこと。また、そのさま。</small>	⑪ 野蛮な行為 (やばん) <small>文化の開けてないさま。未開／無教養。不作法、粗野、乱暴なこと。また、そのさま。</small>	⑩ 硝酸 (しょうさん) <small>強いにおいのある無色で発煙性をもつ液体。強い酸化剤で多くの金属を溶かし、有機化合物を硝化する。肥料、火薬、染料、硝酸塩などの製造原料に使用する。</small>	⑨ 歯列を矯正する (きようせい) <small>悪い所や欠点を直すこと。</small>	⑧ 日本車の排斥運動 (はいせき) <small>排斥 受け入れられないと、そのものを嫌って押しつけること。避けること。</small>	⑦ 盲導犬 (もうどう)	⑥ 捕虜となる (ほりよ) <small>戦争や敵に捕らえられた将兵 類語 とく。虜囚 俘虜</small>	⑤ 軍隊の駐屯地 (ちゆうとん) <small>軍隊がある土地に留まること。</small>	④ 拷問を禁止する (ごうもん) <small>肉体に苦痛を加えて自白を強要すること。日本国憲法では禁止されている。</small>	③ 妊娠初期の胎児 (にんしん)	② 妊婦さん (にんぷ)	① 下痢の症状 (げり)

本文で扱っていない常用漢字4

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

踪	醒	舷	憬	韓	淫	丙	尼	塚	虞	糧	孔	奴	婆	叔	翁
ソウ	セイ	ゲン	ケイ	カン	イン (みだーら)	ヘイ	あま (ニ)	つか	おそれ	リョウ (かて) (ロウ)	コウ	ド	バ	シユク	オウ
踪	醒	舷	憬	韓	淫	丙	尼	塚	虞	糧	孔	奴	婆	叔	翁
、	ー	、	、	ー	、	ー	フ	ー	、	、	フ	く	、	、	、
⑬ 失踪者を探す （ しつそう ） <small>行方が分からなくなることを。行方をくらますこと。</small>	⑭ 意識が覚醒する （ かくせい ） <small>目が覚めること。目覚めますこと。／迷いから覚めること。過ちに気付くこと。</small>	⑮ 舷側に強い波を受ける （ げんそく ） <small>船の側面。船べり。船ばた。</small>	⑯ 憧憬の念を抱く（しようけい・どうけい） （ しょうけい・どうけい ） <small>憧憬 あこがれの気持ち。元の読みは「しようけい」。慣用語で「どうけい」とも。</small>	⑰ 大韓民国 （ だいかん ）	⑱ 邪淫（淫） （ じゃいん ） <small>道徳に反した不正でみだらなこと。／仏語五戒の一つ。</small>	⑲ 甲乙丙丁 （ こうおつへいてい ） <small>丙 物事の第三位。このつぎ。</small>	⑳ 全国に尼寺を建てる （ あまであら ） <small>尼の住む寺。／女子の修道院。</small>	㉑ 街道沿いの一里塚 （ いちりづか ） <small>江戸時代、全国の街道の一里ごとに土を高く盛り、松や榎を植えて里程の目印としたもの。</small>	㉒ 強風の虞がある （ おそれ ） <small>虞 先のことを考える。心配する。おそれる。うれえる。おもんばかる。</small>	㉓ 食糧自給率 （ しょくりよう ）	㉔ 鼻孔をくすぐる （ びこう ） <small>鼻孔 鼻のあな。鼻のあなの入り口。鼻腔 鼻孔から奥の空間。</small>	㉕ 奴隸制度の廃止 （ どれい ） <small>奴隸 人間としての自由や権利が認められず、他人の私有財産として、労働を強制され、また売買された人間。／あるものに心を奪われ、それに囚われている人。</small>	㉖ 老婆 （ ろうば ） <small>年をとった女。老女。おうな。対義語は老翁。</small>	㉗ 叔父と叔母 （ おじ ） <small>叔父 父母の弟。父母の妹の夫。叔母 父母の妹。父母の弟の妻。</small>	㉘ 老翁 （ ろうおう ） <small>年をとった男。老年の男。おきな。対義語は老媪。</small>

本文で扱っていない常用漢字5
新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

逝	殉	囚	儒	艇	艦	刹	璃	瑠	弥	賭	畝	賂	拉	妖	酎
(せい)	ジュン	シユウ	ジュ	テイ	カン	(サツ)	リ	ル	ヤ	(ト)	うね	ロ	ラ	ヨウ	チュウ
(いーく)						セツ				かーける				あやーしい	
逝	殉	囚	儒	艇	艦	刹	璃	瑠	弥	賭	畝	賂	拉	妖	酎
逝	殉	囚	儒	艇	艦	刹	璃	瑠	弥	賭	畝	賂	拉	妖	酎
ー	ー	丨	ノ	’	’	ノ	ー	ー	マ	丨	’	丨	ー	く	ー
⑩ 先生が 逝去 される (せいぎよ)	⑮ 大震災で 殉職 する (じゅんしよく)	⑭ 囚人 を解放する (しゅうじん)	⑬ 儒学 の一派 (じゅがく)	⑫ カヌーやヨットなどの 舟艇 (しゅうてい)	⑪ 海軍の 艦船 (かんせん)	⑩ その 刹那 に一切を理解した (せつな)	⑨ 人形 浄瑠璃 (じょうるり)	⑧ 瑠璃色 (るり)	⑦ 弥生 (やよい)	⑥ 金品を 賭(賭)ける (かける)	⑤ 畑の 畝 (うね)	④ 賂賂 を受け取る (わいろ)	③ 拉致 事件 (らち)	② 童話に登場する 妖精 (ようせい)	① 焼酎 を飲む (しょうちゅう)